

保存用



自転車ヘルメット・取扱説明書

【KT-04】

**ご使用になる前に
必ずお読みください。**

**必ず本書をお読みになり、
お読みの後は大切に保管ください。**

このたびは、当製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
この取扱説明書はヘルメットの正しい取扱方法について説明しております。ご使用になる前に必ず最後までお読みください。ヘルメットは、いかなる事故にも絶対という訳ではなく、万一の際に危険の度合いを減らす装備のひとつで、安全の一要素にすぎないという事をご理解のうえ使用していただきますようお願いいたします

※お子様が着用される場合は保護者の方が注意事項・正しいヘルメットのかぶり方をよくご理解のうえ、お子様へ使用方法のご指導をお願いいたします。



重要

- このヘルメットは自転車用であり原動機付自転車及び自動二輪車に乗る場合には使用できません。
- このヘルメットは自転車や走行遊具乗車用、特定小型原動機付自転車用に設計されているため、その用途のみでご使用ください。
- 実際にご着用いただき、サイズをよくご確認のうえお買い求めください。

ご使用上の注意点

- このヘルメットの用途、および使用年齢範囲・サイズをお確かめのうえご使用ください。
- 頭のサイズによく合ったヘルメットを選び、またサイズ調整機能がある場合はそれを用いて正しくサイズ調整を行ってから着用してください。
- ヘルメットを使用する場合は、あみだ(ななめ)かぶりにならないようにかぶり、あごひもを必ず正しく締めてください。
- ヘルメットを着用する前に、あごひもを最適な状態に調整し、しっかり留めてください。調整が不完全ですと万一転倒した際にヘルメットが脱落するおそれがあり大変危険です。
- 夏期の自転車の上やカゴ内、直射日光の当たる車の中や冬期の暖房のそばなど高温・高熱(50℃以上)になる場所への放置や保管は、ヘルメットの品質低下を招くおそれがありますのでおやめください。
- 一度でも大きな衝撃を受けたヘルメットは、外見に損傷がなくても同じ箇所に再度衝撃が加わりますと衝撃を吸収しきれないことがありますので絶対に使用しないでください。保管場所も落下のおそれのない平らな場所を選びましょう。
- すべての製品に関して弊社では厳重に検査を行っておりますが、万一材質や製造上の不完全な商品がありました場合は弊社までご連絡ください。しかしながらヘルメット使用後の返品および、取扱不注意による損傷品の返品は一切お受け取りいたしておりません。

別売・補修部品について

当モデルは、補修部品をご用意しております。補修部品は、当製品をお買い上げになった販売店にてお買い求めください。詳しくは販売店にお問い合わせいただくか、弊社ホームページもしくはカタログをご覧ください。

正しい位置でヘルメットを装着する

ヘルメットを前から後ろにかけて水平になるように着用してください。このときにヘルメットが水平になるようにまゆ毛の上、指1本分くらいまで深くかぶります。

※装着の際は鏡を見ながら調整してください。



正しいかぶりかた



誤ったかぶりかた



ヘルメットは正しい位置で正しくかぶり、あごひもを正確に締める事で、はじめてヘルメット本来の安全性能を発揮します。ヘルメットは走行前にしっかり正しく装着しましょう。

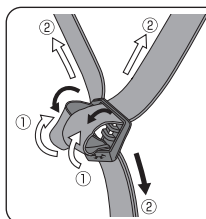


警告

当製品には「ワンタッチバックル(あごひも留め具)」を採用しておりますが、顔などを挟んでしまわないよう、ご注意をお願いいたします。

アジャストロック(高さ調整具)の調整

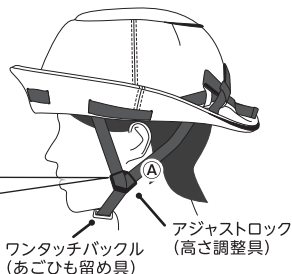
ヘルメットをかぶり、あごひものワンタッチバックルを留め、アジャストロックを耳の真下にセット。あごひもがVの字になるように調整します。下図Aのように耳の下にアジャストロックがあることを確認し、耳の部分が緩い、またはきつい場合はアジャストロックを移動させて高さを調整します。



高さ調整の方法

①を緩ませてから、②を引っ張るとアジャストロックを移動できます。

下へ移動 ←
上へ移動 ←

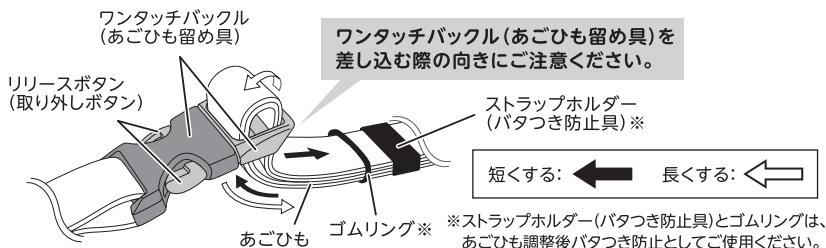


頭に合ったサイズのヘルメットをご使用ください。

大きすぎるヘルメットは、走行中ぐらつき危険です。また小さすぎるヘルメットは、頭を締めつけ痛くなる可能性もあるので、頭によく合ったヘルメットをお使いください。

あごひもの長さの調整

あごひもはご使用される方の頭に合わせて、長さを調整してください。
長さ調整はあごの下でワンタッチバックルを固定したのち、あごひもとの間に人差し指が入る程度の長さに調整します。



- あごひもの先端は安全を考慮し、ワンタッチバックルから外れないように設計しております。あごひも破損の原因となりますので、無理にワンタッチバックルからあごひもを取り外さないでください。
- あごひもの改造などは絶対におこなわないでください。あごひもの強度が低下し、万一のときの保護性能を発揮できなくなるおそれがあります。



重要

あごひもはしっかり締めましょう。

あごひもを締めていなかったり、締め方が緩かったりすると、万一転倒したときなどにヘルメットが脱げてしまい、頭を守る事ができず非常に危険です。あごひもは必ずしっかりお締めください。

ヘルメットのお手入れ・保管について

- 外装・あごひもは、水または中性洗剤を薄めてふき取ってください。
- 取り外しできる内装は汚れた際に洗うことができます。内装を洗う場合は、水もしくはぬるま湯(35℃以下)に、ごく少量の洗髪用シャンプーもしくは家庭用中性洗剤を入れ、やさしく手もみ洗いをおこなってからよくすすいでください。洗い終わったら乾いた布などで水気をやさしく取り除き、直射日光の当たらない風通しのよい場所で陰干しをおこなってください。
- ベンジン・シンナー・ガソリンなどの有機溶剤などを使用しての洗浄や、ヘルメットの改造・塗り替え等はヘルメットの材質や内装材などが冒され、品質の低下を招くことがありますのでおやめください。また、高温・高熱(50℃以上)の場所への放置や保管も避けてください。ヘルメットは正しく、ていねいに扱しましょう。
- 接着剤などの有機溶剤は一切使用しないでください。溶剤がヘルメットの材質を冒し、ヘルメット本来の性能が発揮されなくなるおそれがあります。
- 雨や雪などでヘルメットが濡れてしまった場合、そのまま放置せず乾いた布でふき取ってから陰干しをおこない、しっかり乾燥してから保管するようにしましょう。
- ヘルメットの有効期限は、「購入後3年間」です。正常に使って異常が認められなくても、ご購入後3年以内に買い換えてください。

ワンタッチバックル(あごひも留め具)の脱着方法

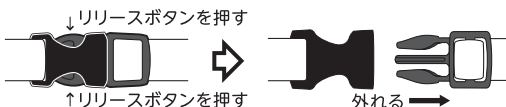
ワンタッチバックルは、頭にしっかりヘルメットを固定するための重要な装置ですので、確実にとめましょう。

ワンタッチバックルのとめ方



ワンタッチバックルの外し方:

リリースボタンを押すと、
ワンタッチバックルが外れます。

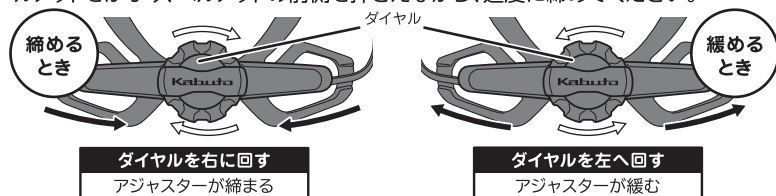


- ワンタッチバックルをとめるときは、お肌を挟まないようご注意ください。
顔などケガをするおそれがあります。

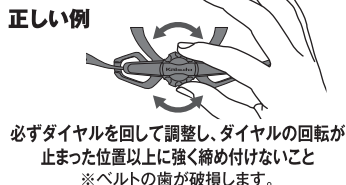
⚠ 重要 ●ワンタッチバックルは、必ず最後まで(カチッと音がするまで)きっちり押し込んでください。押し込みが不完全ですと、万一転倒した際にワンタッチバックルが外れてしまい、大変危険です。

アジャスター(頭周調整具)の調整方法

アジャスターは、ヘルメットのズレやブレを抑えるために、ヘルメット後頭部に装備された調整パーツです。あなたの頭にピッタリフィットさせ、しっかりホールドするようにアジャスターを調整しましょう。アジャスターのダイヤルを適度にゆるめてからヘルメットをかぶり、ヘルメットの前側を押さえながら、適度に締めてください。



⚠ アジャスターを調整する際、毛髪が絡まないようご注意ください。またお子様自らで調整ができない場合は、
注意 保護者の方が調整を行ってあげてください。



TG

MADE IN VIETNAM
No.25/KT04

SGマークの制度について

ヘルメットにつけられているSGマークは、万一ヘルメットに欠陥があり製品安全協会の定めるSG基準に適合していないために着用者が損害を被った場合に、その損害を賠償するものです。なお、プロの選手など特殊な用途に用いている際の負傷や、SG基準が定めるヘルメットの性能を超える強い衝撃を受けたための負傷などは賠償の対象になりません。

SGマークに関するお問い合わせ先は、

製品安全協会 ☎(03) 5808-3300 (代)

〒110-0012

東京都台東区竜泉2-20-2 ミサワホームズ三ノ輪2F

JHMA 推奨品

<https://japan-helmet.com>

株式会社オージーケーカブト

〒577-0016 大阪府東大阪市長田西 6-3-4 TEL 06-6747-8031 (代)

ホームページ：www.ogkkabuto.co.jp

Kabuto

検索 🔍



MADE IN VIETNAM
No.25/KT04